

入札契約制度のあらまし

第6版：2021年6月



第6版の修正箇所

P6, 7	…	1. ①	当社の入札に参加していただくためには…
P28, 29	…	2. ③	新たな入札方式(工事の入札契約制度)
P42, 43	…	3. ③	新たな入札方式(調査等の入札契約制度)

1. 入札契約に関する情報公表について
 - ① 入札に参加していただくためには…
 - ② 発注見通し情報、入札公告、入札結果等を知るためには…
 - ③ 契約関係の規定・要領、共通仕様書を見るためには…
2. 工事の入札契約制度
 - ① 工事の契約手続き方法の概要
 - ② 総合評価方式
 - ②-1 総合評価方式の概要
 - ②-2 総合評価方式のタイプ別概要
 - ②-3 総合評価方式の総合評価点算出方法
 - ②-4 総合評価方式の技術提案に係る負担軽減
 - ③ 新たな入札方式

- ④ 低入札価格調査制度の概要
- ⑤ 主な入札不調対策

3. 調査等の入札契約制度

- ① 調査等の契約手続き方法の概要
- ② 総合評価方式の概要
- ③ 新たな入札方式
- ④ 調査等業務における品質確保

4. 基本契約方式

- ① 基本契約方式の概要

5. その他

- ① 談合情報等の通報窓口

1. 入札契約に関する情報公表について

① 当社の入札に参加していただくためには・・・

当社の入札に参加していただくためには、予め競争参加資格登録が必要です。

■ 競争参加資格登録方法

以下のウェブサイトに掲載しております「競争参加資格審査申請書作成の手引き」をご覧ください登録に必要な書類を提出して下さい。

アドレス：<https://contract.c-nexco.co.jp/register/>

ー 競争参加資格審査申請書作成の手引き、様式

様式は【Excel】をダウンロードし、パソコンで作成してください。（エクセルが使用できない場合は【PDF】データをダウンロードしてください。）なお、書類作成方法、提出先などについては「作成の手引き」をご覧ください。

	令和3・4年度専用		
	作成の手引き	様式	
工事	1.36MB 	186KB 	【Excel版】 163KB
調査等	1.28MB 	193KB 	【Excel版】 114KB

作成の手引き(イメージ)

第1 資格審査制度の概要	
1. 資格審査の概要	当社の資格審査は、当社が発注する工事の競争入札に参加するために必要な資格を定め、発注する工事の内容に応じた資格を持つ者による公正な入札の執行を確保し、業務の円滑な遂行を図ることを目的として行っています。
2. 資格審査の方法	資格審査申請書類が提出されると、これに基づいて資格審査が行われます。この審査の結果、資格を有すると認定された方が「有資格者公表名簿」に登録されることとなります。 資格審査は、「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」（以下「審査要領」という。）に定められており、 ① 欠格要件（3・4ページ参照）に該当しないことを調査します。 ② 希望する工事種別ごとに経営事項評価点数及び技術評価点数を算出します。 ③ 経営事項評価点数、技術評価点数及び資格登録停止に伴う減点を合算した総合点数の点数順に配列するなどの競争参加資格の設定及び確認に活用します。
(1) 総合点数	《総合点数の算定方法》 総合点数 = 経営事項評価点数 + 技術評価点数 + 資格登録停止に伴う減点
(2) 経営事項評価点数	「建設業法第27条の23第3項の経営事項審査の項目及び基準を定める件」に準じて、次表の各審査項目のそれぞれの数値に基づき、審査要領に定められた基準によりそれぞれの得点を算出し、次の算式により工事種別ごとに経営事項評価点数を算出します。

① 当社の入札に参加していただくためには・・・

当社が発注する工事については、工事種別と発注規模によって入札参加可能な等級区分を設けています。

適用：
2021年4月～

4月～	土木工事	土木補修工事	舗装工事		PC橋上部工工事	鋼橋上部工	橋梁補修工事	建築工事	電気工事	造園工事	その他の工事		
			新設	維持改良									
50億	N	N	N		N	N	N	N	N	N	N	50億	
	NN	NN	NN		NN	NN	NN	NN	NN	NN	NN		
	NNN	NNN	NNN		NNN	NNN	NNN	NNN	NNN	NNN	NNN		
WTO	N	N	N		N	N	N	N	N	N	N	WTO	
	NN	NN	NN		NN	NN	NN	NN	NN	NN	NN		
15億	A	A	A		A	A	A				等級区分なし	15億	
	AA											AA	AA
10億	A	AA	AB		AA	AA	AA					10億	
	AB											AB	AB
7億	B	A				A	A	A	A			7億	
5億		AB										A	AB
		4億	B	A			A			A			5億
3.5億				A									
		3億			A							A	
2.5億				B									
		2億			C								
1.5億				B									
	0.7億	B											
0.5億				B									
	250万		B							B		B	

(注意) 工事有資格者の数が少数、工事が特別の技術又は高度の施工能力が必要等のときは他の等級を求める場合があります。

① 当社の入札に参加していただくためには・・・

政府調達に関する協定の対象となる工事における一般競争入札において競争参加資格とする経営事項評価点数の基準は次のとおりです。

適用：
2021年4月～

工事種別 区分		土木工事	土木補修工事	舗装工事	P C 橋上部工工事	鋼橋上部工工事	橋梁補修工事
単体	100億円以上	1, 7 0 0 点以上	-	-	-	-	-
	50億円以上	1, 5 5 0 点以上	1, 3 5 0 点以上	1, 3 5 0 点以上	1, 4 0 0 点以上	1, 3 5 0 点以上	1, 2 5 0 点以上
	WTO基準額以上	1, 4 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 1 5 0 点以上
JV		1, 4 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 2 0 0 点以上	1, 1 5 0 点以上

等級区分を設けた工事種別について、その規模ごとに競争参加資格とする総合点数（経営事項評定点数と技術評価点数の合計点）の基準は次のとおりです。

適用：
2021年4月～

工事種別 等級	土木工事	土木補修工事	舗装工事	P C 橋上部工工事	鋼橋上部工工事	橋梁補修工事	建築工事	電気工事	造園工事
A	1, 9 0 0 点以上	1, 3 5 0 点以上	1, 3 0 0 点以上	1, 4 5 0 点以上	1, 3 5 0 点以上	1, 2 5 0 点以上	1, 5 5 0 点以上	1, 4 0 0 点以上	9 7 5 点以上
B	1, 8 9 9 点以下 1, 6 0 0 点以上	1, 3 4 9 点以下	1, 2 9 9 点以下	1, 4 4 9 点以下	1, 3 4 9 点以下	1, 2 4 9 点以下	1, 5 4 9 点以下	1, 3 9 9 点以下	9 7 4 点以下
C	1, 5 9 9 点以下	-	-	-	-	-	-	-	-

発注見通し情報や入札結果情報は、当社ホームページ上で公表を行っております。

3

② 発注見通し情報、入札公告、入札結果等を知るためには

■ 発注見通し公表における発注規模の提示

計画的な受注計画を策定して頂くために、発注見通し公表における発注規模の提示しています。

公表資料（イメージ）

●●年度発注見通し公表対象工事一覧
 中日本高速道路株式会社における●●年度の工事発注見通しを公表します。

なお、ここに掲載する内容は●●年●月●日現在の見通しであるため、実際に発注する工事がこの掲載内容と異なる場合や、ここに記載されていない工事を発注する場合があります。

●●年●月●日現在

支社等名	入札方式	工種	工事名	工事箇所	工期	工事概要	公告等 予定時期	入札 予定時期	発注規模	その他
〇〇支社	一般競争	土木工事	〇〇自動車道 〇〇トンネル工事	△△県△△市～△△県▲▲市	約〇ヶ月	トンネル延長 約〇km、切盛土工約〇万m ³	第3四半期	第4四半期	発注規模 11億円以上～15億円未満	

↓
発注規模

② 発注見通し情報、入札公告、入札結果等を知るためには

■ 工事における中期計画

＜2021.4.1より実施＞

以下のウェブサイトで工事における中期計画（新設・改築事業、耐震補強事業及び特定更新事業に係る3カ年度の事業進捗予定）を公表しております。

アドレス：<https://contract.c-nexco.co.jp/construction/>



① 工事における中期計画の公表

令和3年度より、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」等に基づき、公共工事の計画的な発注を行う取組みの一環として、工事についての中期的な発注見通しの公表を行うこととします。

② 公表する内容

事業ごとに下記の内容を公表。

- ①支社名、②事務所名、③事業名、④事業箇所、⑤事業概要、⑥事業進捗、⑦備考

③ 公表対象

新設・改築事業及び耐震補強事業、特定更新事業に係る次年度より3カ年度の事業進捗予定。



工事における中期計画

2021年4月1日
 > 工事における中期計画について

公表資料(イメージ)

中期的な発注見通し公表について(2021.4.1時点)

※本資料は、中日本高速道路(株)が新設・改築する事業について、中期的な発注見通し(公表する年度年度を例(24年度)を示したものです。
 (備考)
 ・記載されている内容は、現時点で想定している計画であり、変更する場合があります。
 ・新設・改築事業については、事業内容変更する場合があります。
 ・耐震補強事業の計画については、発注見通し及び入札公告資料等によりご確認ください。

番号	支社名	事務所名	事業名	事業箇所	事業概要	事業進捗			備考
						2022年度	2023年度	2024年度	
1	東京支社	豊野(工) [沼津(工)]	新築・高層道路 (豊野～豊田間)	神奈川 沼津間	事業区間延長 約28km	舗装工事 道路付帯物工事 信号工事 施設設備工事	—	—	
2	名古屋支社	津(高)	紀勢自動車道 4車線化事業 (大宮大宮～紀勢大宮)	三重県	事業区間延長 約16.2km 土工延長 約1.7km 橋梁 5橋(延長 約1.5km) トンネル 6トンネル(延長 約4.0km)	道路設計 橋梁設計 トンネル設計	橋梁下部工事 トンネル工事	土工工事 橋梁下部工事 トンネル工事 橋梁上部工事	
3	名古屋支社	名古屋(工)	中環 池田対策事業	愛知県	一宮～一宮JCT 事業区間延長 約12.7km 名古屋三好～日産JCT 事業区間延長 約12.2km	橋梁修繕工事 土工工事	土工工事	舗装工事 施設工事	
4	名古屋支社	岐阜(工) 岐阜(工)	東海環状自動車道 (山崎～大宮)	岐阜県 三重県	事業区間延長 約43.7km 土工延長 約2.9km 橋梁 12橋(延長 約2.9km)	土工工事 PC工部工事 舗装工事 施設工事 施設工事	舗装工事 施設工事 施設工事	—	
5	名古屋支社	岐阜(工)	東海環状自動車道 4車線化事業 (土岐JCT～可児間)	岐阜県	事業区間延長 約19.4km 土工延長 約0.6km 橋梁 5橋(延長 約0.6km) トンネル 1トンネル(延長 約1.0km)	道路設計 橋梁設計 トンネル設計 施設工事	土工工事 橋梁下部工事 施設工事	土工工事 トンネル工事 橋梁下部工事 PC工部工事	
6	名古屋支社	岐阜(工)	新築・高層道路 6車線化事業 (池田西JCT～平賀土山)	三重県 滋賀県	事業区間延長 約14.0km 橋梁 2橋(延長 約1.0km)	PC工部工事 施設工事	—	—	
7	金沢支社	富山(高)	東海環状自動車道 4車線化事業 (富山～金沢間)	富山県 岐阜県	事業区間延長 約22.4km 土工延長 約0.6km 橋梁 18橋(延長 約2.0km) トンネル 6トンネル(延長 約17.0km)	橋梁設計 トンネル設計 施設工事	下部工事 トンネル工事	下部工事 トンネル工事 上部工事	
8	東京支社	横浜(保)	新築・高層道路 橋梁における特定更新事業	東京都 神奈川県	橋梁設計 約23橋 橋梁工事 約10橋	橋梁設計	橋梁更新(道路)工事	橋梁更新(道路)工事 橋梁更新(橋梁)工事 橋梁更新(明り)工事	
9	東京支社	横浜(保)	新築・高層道路 橋梁における特定更新事業	東京都 神奈川県	橋梁設計 約23橋 橋梁工事 約10橋	橋梁設計	橋梁更新(道路)工事	橋梁更新(道路)工事	

② 発注見通し情報、入札公告、入札結果等を知るためには

■ 入札公告、入札結果等

<2020.11.16以降より実施>

以下のウェブサイトで入札公告、入札結果等を公表しております。

- 2020年11月16日以前に入札公告した案件: <https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp/koukai/do/KF001ShowAction?name1=06E0060006200600>
- 2020年11月17日以降に入札公告した案件: https://contract.c-nexco.co.jp/auction_info/

(2020年11月16日以前に入札公告した案件)

(2020年11月17日以降に入札公告した案件)

検索

クリア

年度	指定しない	パスワード制限	指定しない
入札方式	指定しない	案件区分	指定しない
工種	指定しない		
工事名	を含む		
契約管理番号	を含む	工事場所	を含む
条件1	指定しない		
日付	更新日	～	
期間	参加受付期間	～	
表示順	更新日	の 降順	表示件数 10 件ごと

公告情報を参照するには、工事名をクリックします。

検索結果一覧: 625件のうち1～10件を表示

(全63ページ)
1ページ目
表示
次へ>>

公開日	工事名	契約管理番号	入札方式	工種	工事場所	開札日	課所名
2016/03/28	北陸自動車道 湯上地区陸道橋はく遠対策工事(平成27年度)	4001532	一般競争入札(総合評価方式)	道路補修工事	*****	2016/05/24	金沢支社 総務企画部 総務契約チーム
2016/03/28	東京外かく環状道路 中央ジャンクション工事	1002900	一般競争入札	土木工事	*****	2016/07/07	東京支社 総務企画部 総務契約チーム
2016/03/28	東京外かく環状道路 東名ジャンクション/ナガサキロードトンネル・地中掘削(北行)工事	201603028	一般競争入札	土木工事	*****	2016/08/25	東京支社 総務企画部 総務契約チーム
2016/03/28	中央自動車道 大山経路橋撤去工事(平成27年度)	3001651	指名競争入札	PC橋上部工事	*****	2016/05/09	名古屋支社 総務企画部 総務契約チーム
2016/02/15	新東名高速道路 秋山高架橋(PC上部工)工事(H28.3.25日加算料交付)	1002757	一般競争入札	PC橋上部工事	*****	2016/05/12	東京支社 総務企画部 総務契約チーム
2016/03/25	新名神高速道路 鈴鹿PAスマートインターチェンジ工事	3001649	一般競争入札(総合評価方式)	土木工事	*****	2016/06/02	名古屋支社 総務企画部 総務契約チーム

入札公告・契約情報検索

戻る

検索条件

日付: 指定なし・和暦表示 並び順: 入札公告日 (降順)

検索結果一覧

※新着: 入札公告日より2週間以内の案件

1

2

3

4

5

次へ>

公告日	契約方法	工種(等級)/業種/品目
開札日	発注機関	案件名
R02.10.23	一般競争・[一般]総合評価(技術提案評価型)	土木工事(NNN/NN/N)
	本社(愛知県)	入札案件_本社(愛知県) 9 新着
R02.10.23	一般競争・[一般]総合評価(技術提案評価型)	土木工事(NNN/NN/N)
	本社(愛知県)	受入テスト_ケース6_入札案件情報10 新着

③ 契約関係の規程・要領、共通仕様書を見るためには…

契約関係の規程・要領、共通仕様書は、当社のウェブサイトで公表しています。

■ 規程・要領

アドレス：<https://contract.c-nexco.co.jp/point/>

契約規則
 > 中日本高速道路株式会社契約規則
入札監視委員会
 > 入札監視委員会の設置及び運営について
資格登録関係
 > 中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領
談合情報等及び苦情処理
 > 談合情報対応マニュアル > 苦情処理等手続マニュアル



規程(イメージ)

中日本高速道路株式会社契約規則	
改正	平成 20 年 5 月 22 日 中日本高速道路株式会社規程第 9 号
改正	平成 20 年 8 月 12 日 中日本高速道路株式会社規程第 15 号 (イ)
改正	平成 21 年 2 月 4 日 中日本高速道路株式会社規程第 3 号 (ロ)
改正	平成 21 年 12 月 9 日 中日本高速道路株式会社規程第 11 号 (ハ)
改正	平成 24 年 4 月 2 日 中日本高速道路株式会社規程第 11 号 (ニ)
改正	平成 24 年 10 月 10 日 中日本高速道路株式会社規程第 23 号 (ホ)
改正	平成 25 年 3 月 14 日 中日本高速道路株式会社規程第 3 号 (ヘ)
改正	平成 25 年 3 月 29 日 中日本高速道路株式会社規程第 6 号 (ト)
改正	平成 25 年 10 月 25 日 中日本高速道路株式会社規程第 16 号 (チ)
改正	平成 26 年 11 月 12 日 中日本高速道路株式会社規程第 19 号 (リ)
改正	平成 27 年 4 月 30 日 中日本高速道路株式会社規程第 14 号 (ス)
目次	
第 1 章 総 則	(第 1 条—第 8 条)
第 2 章 契約の方法	(第 9 条—第 12 条)
第 1 節 共通事項	(第 13 条—第 30 条)
第 2 節 一般競争入札	(第 31 条—第 35 条)
第 3 節 指名競争入札	(第 36 条—第 43 条)
第 4 節 見積競争等	(第 44 条)
第 5 節 契約の相手方決定の特例	(第 45 条—第 49 条)
第 3 章 契約の締結	(第 50 条—第 64 条)
第 4 章 契約の履行	(第 65 条—第 72 条)
第 5 章 契約の解除及び変更	(第 73 条)
第 6 章 調達活動を通じた CSR の実践の推進	(第 74 条—第 78 条)
第 7 章 雑則	

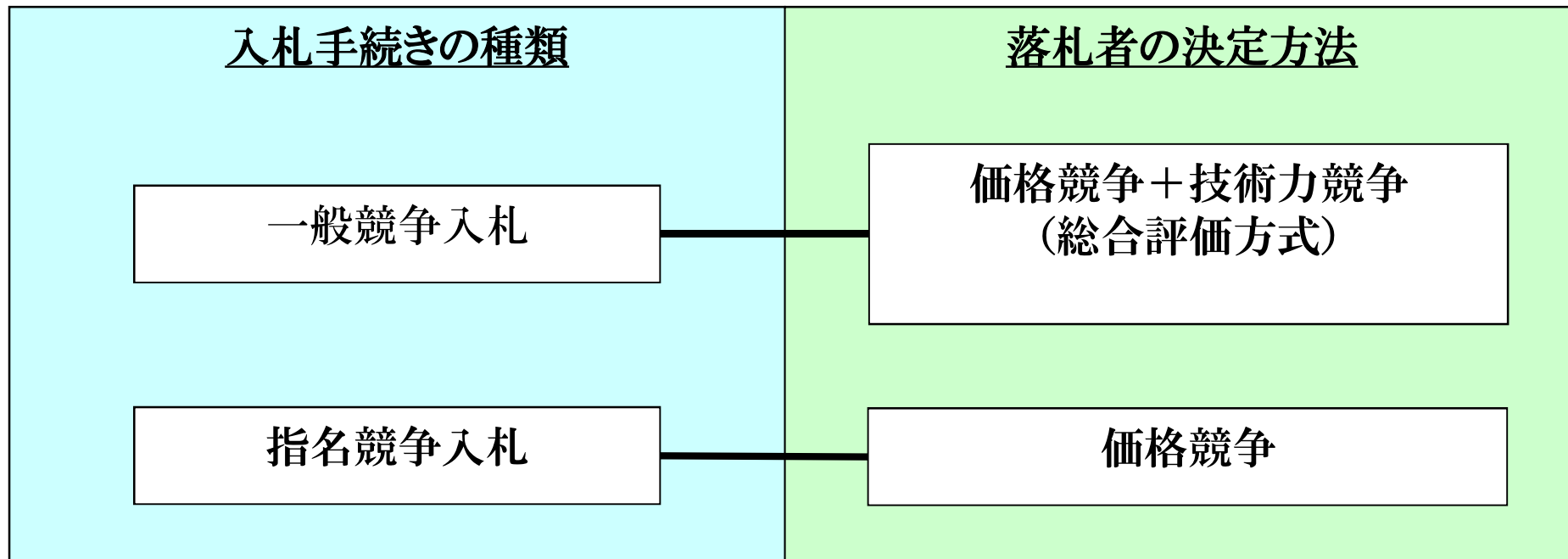
■ 共通仕様書

アドレス：<https://contract.c-nexco.co.jp/point/specifications/>

2. 工事の入札契約制度

① 工事の契約手続き方法の概要

■ 工事における入札手続きの種類と落札者の決定方法

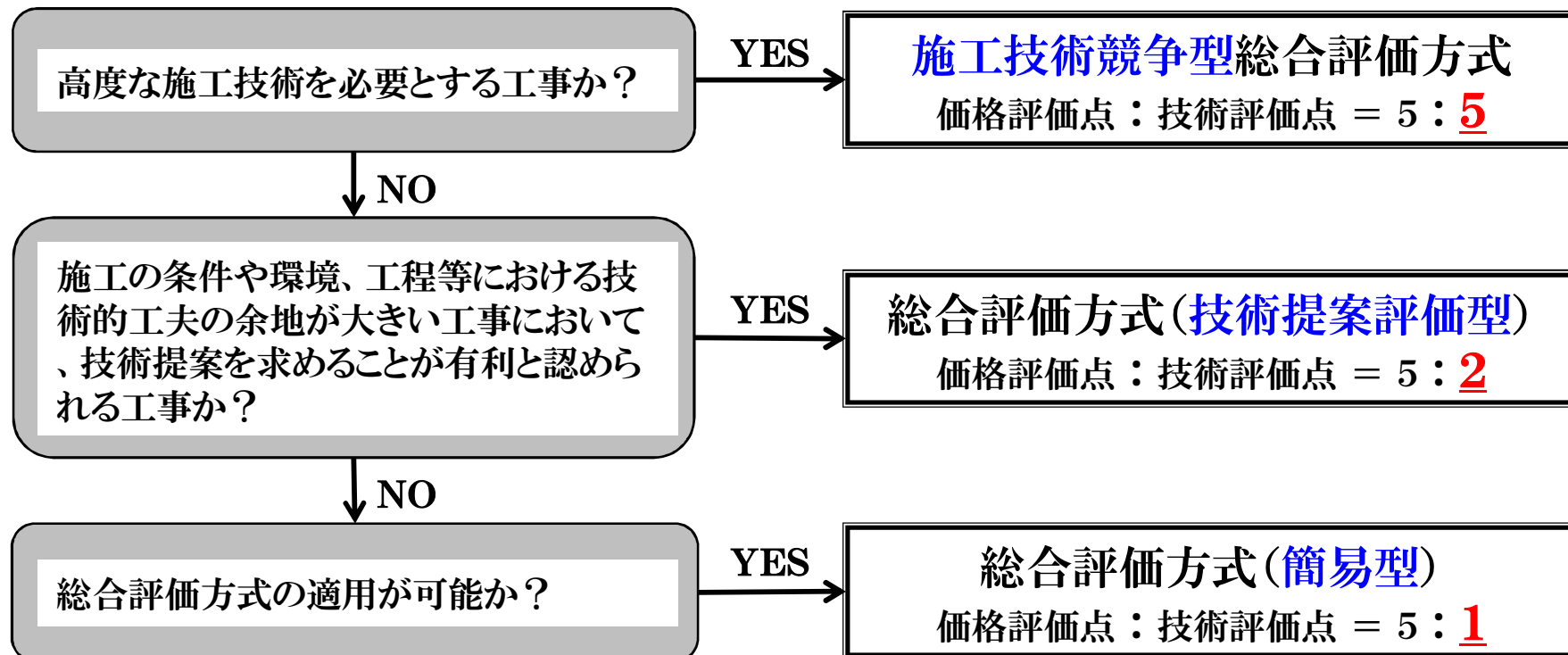


※設計金額(契約見込み額)が「250万円以上」のすべての工事
(特別な理由がある場合は除く)

②ー1 総合評価方式の概要

「総合評価方式」とは、入札価格が契約制限価格の範囲内にあるもののうち、価格評価と技術評価とを総合的に判断して、落札者を決定する方式です。

★ タイプ選定フロー



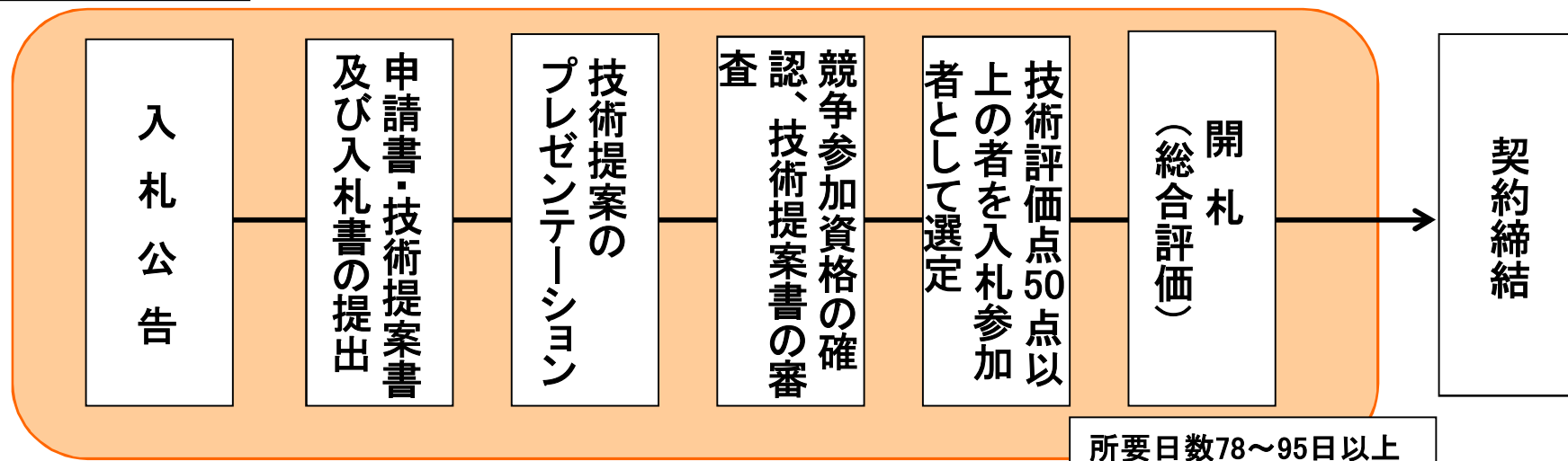
②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

■ 施工技術競争型総合評価方式

本方式は、高度な施工技術を必要とする工事であって、品質管理体制、安全管理体制、工程計画などに工夫を要する工事において、設計図書に参考として示した図面及び仕様書に対する品質や安全、工期などの技術提案を競争参加希望者に求め、価格と提出された技術提案内容とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者と決定する方式です。

本方式では、品質を重視するため技術評価点が50／100点以上の者を入札参加者として選定します。

【手続きの流れ】

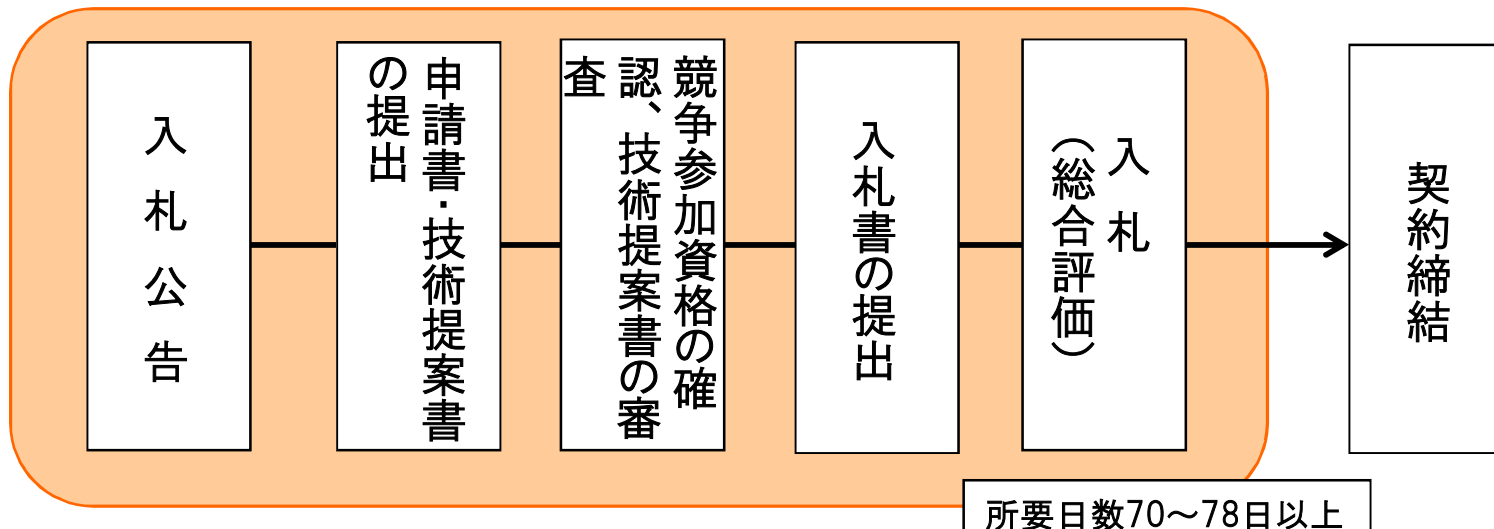


②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

■技術提案評価型

本方式は、技術的工夫の余地が大きい工事の施工方法（仮設備計画及び工事中における安全対策）等について、設計図書で指定する範囲内での創意工夫に関する技術提案を競争参加希望者に求め、価格と提出された技術提案内容とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者として決定する方式です。

【手続きの流れ】

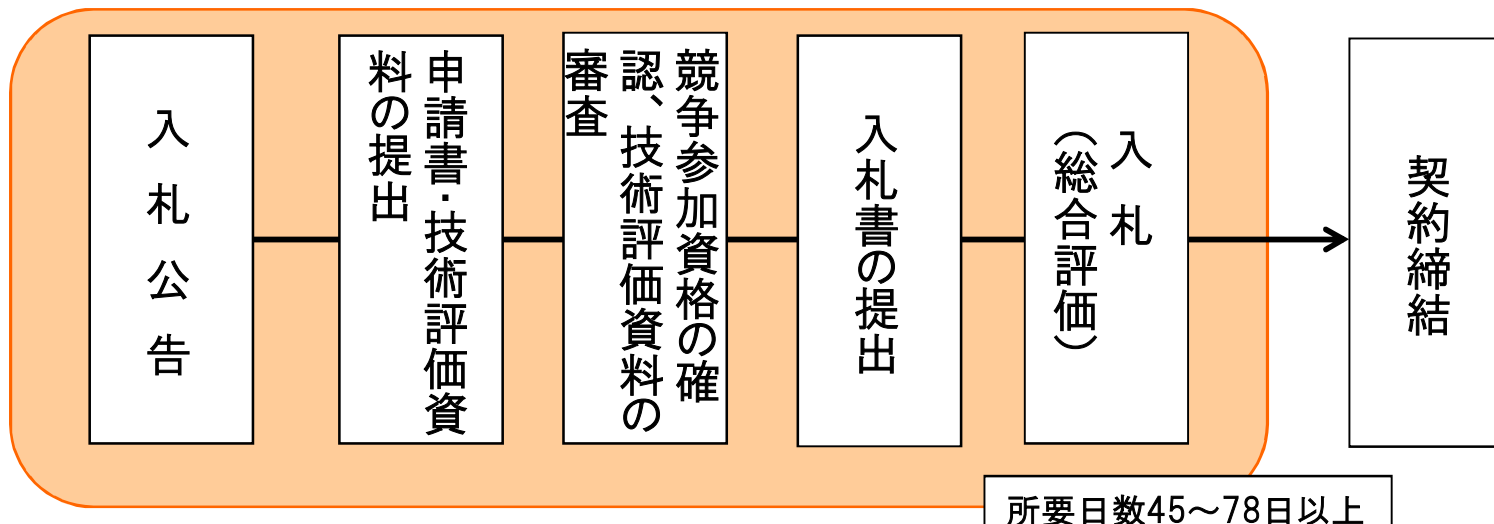


②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

■簡易型

本方式は、技術的工夫の余地が少ないなど一般的な工事において、簡易な評価項目に関する技術資料(過去の工事成績や表彰の有無、施工計画など)の提出を競争参加希望者に求め、価格と提出された技術資料とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者と決定する方式です。

【手続きの流れ】



②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

本方式は、技術提案に基づく詳細設計と施工を一括して発注する方式です。

落札者の決定方法は、施工の標準案を示さずに工事目的物、施工方法及び仮設備計画等（設計図書で指定する範囲）に関する技術提案を求め、競争参加希望者から提出された価格と技術提案内容とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者として決定します。

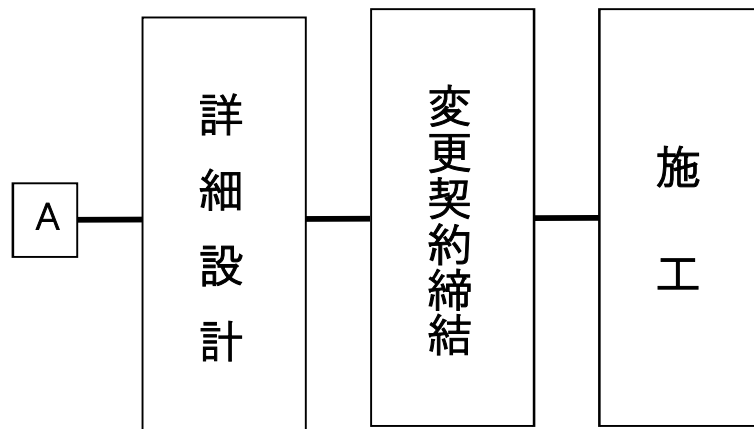
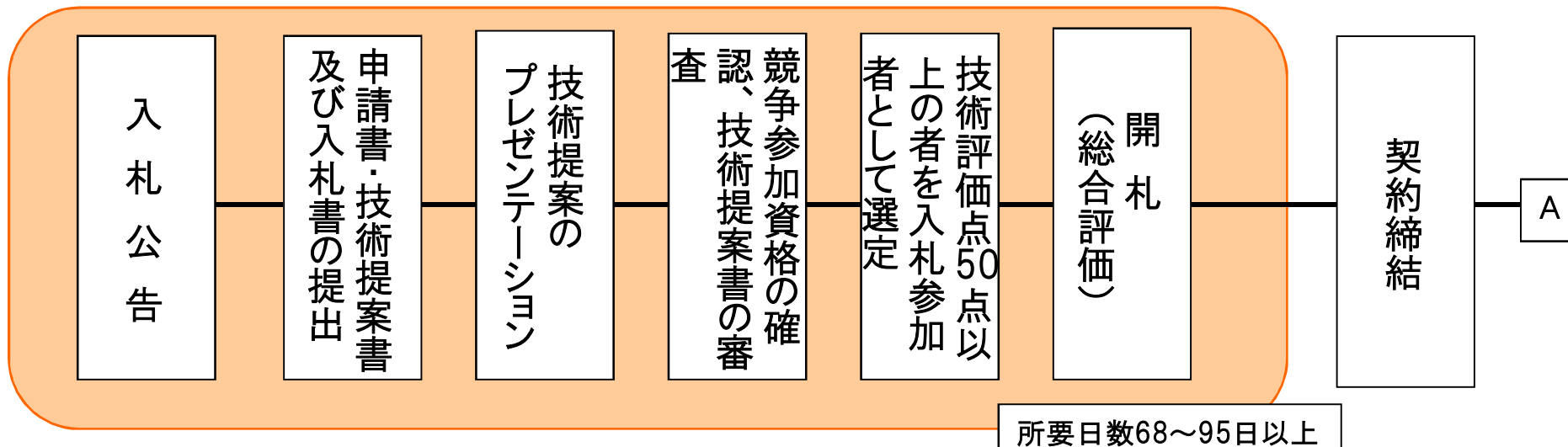
本方式では、品質を重視するため技術評価点が50／100点以上の者を入札参加者として選定します。

なお、落札者とは、技術提案に基づく詳細設計完了後に共通仕様書又は特記仕様書に規定する単価項目を設定のうえ、契約変更を行います。

②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

■設計・施工一括発注方式

【手続きの流れ】



②ー2 総合評価方式のタイプ別概要

■ 機器製作を含む工事

総合評価落札方式の(旧)機器型【機器を工場で製作、修理または改造し現地で据付及び試験調整を行う工種を含む工事】で発注手続きを行っていた工事については、以下の2つのタイプに変更しています。

※(旧)機器型は、令和元年8月以降、廃止となりました。

- ① 工事目的物(設計図書で指定する範囲)に係る性能、保証条件、工事中における安全対策等に関する技術提案を競争参加資格希望者に求めるもの
⇒ 総合評価落札方式(技術提案評価型)
- ② 同種工事の実績又は成績、表彰実績などの技術資料の提出を競争参加希望者に求めるもの
⇒ 総合評価落札方式(簡易型)

価格と上記の技術提案内容又は技術資料とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者として決定します。

変更点① 価格評価式は、P18のものに変更となります。

変更点② (旧)機器型で実施した機器製作に関する確認協議は実施しません。

注意・・・令和元年8月1日以前から手続中の案件については、総合評価落札方式(機器型)を適用している場合があります。

②ー3 総合評価方式の総合評価点算出方法

■ 施工技術競争型、技術提案評価型、簡易型で共通の評価式

$$\text{総合評価点} = \text{価格評価点}(100\text{点}) \times 0.5 + \text{技術評価点}(100\text{点}) \times (0.1 \sim 0.5)$$

※ 総合評価点は「加算方式」で算出

【価格評価点の算出方法】

$$0 \quad (0 \leq P < 0.5L)$$

$$((P/L \times 100) - 50) / (X/L - 0.5) \quad (0.5L \leq P < S)$$

$$100 - 200 \times (P/L - X/L) \quad (S \leq P \leq 1.0L)$$

ここに、P：入札書に記載の価格(入札価格)

L：契約制限価格

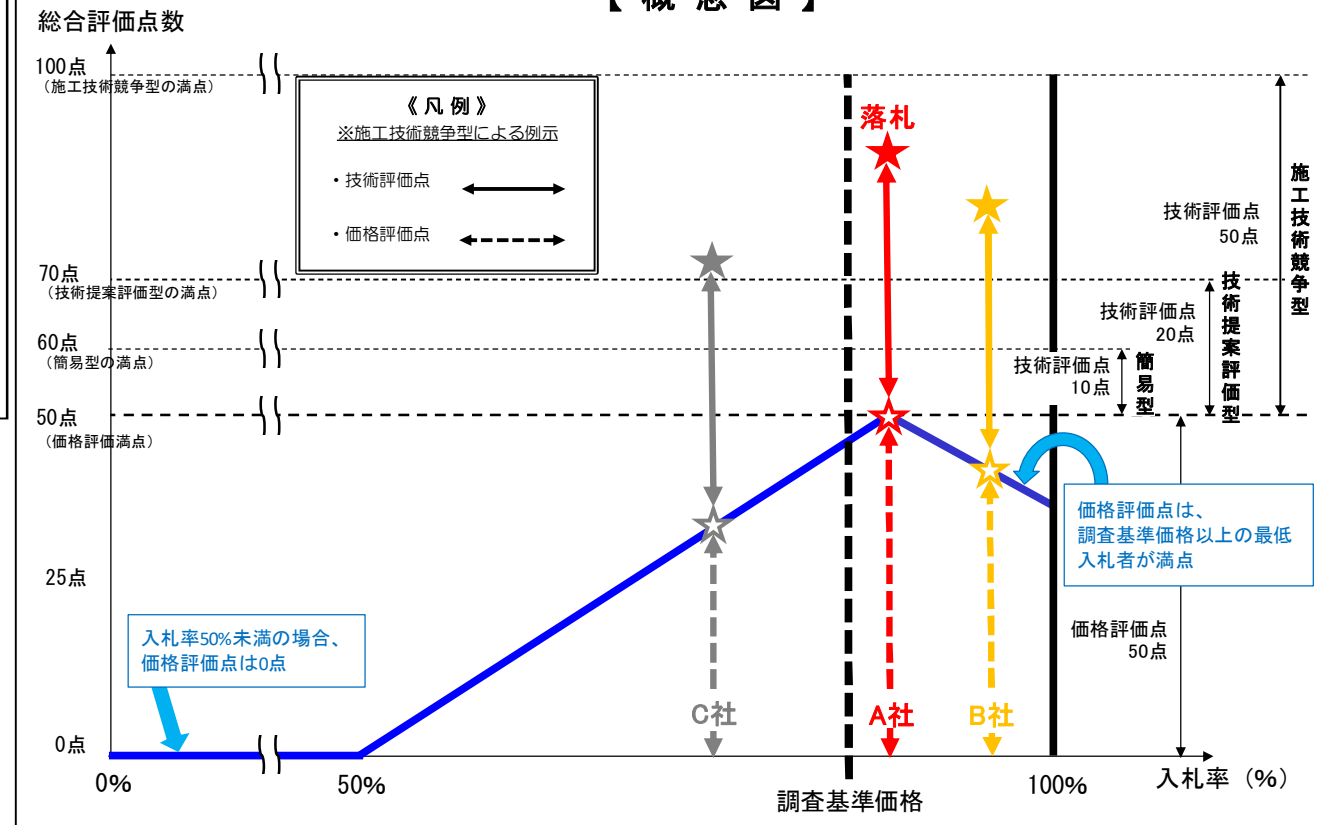
X：調査基準価格以上の最低入札価格

【注：契約制限価格を超える者は対象としない】

S：調査基準価格

ただし、すべての入札価格が調査基準価格を下回る場合はX/LをS/Lとする。

【概念図】



②ー3 総合評価方式の総合評価点算出方法

■設計・施工一括発注方式

$$\text{総合評価点} = \text{価格評価点 (100点)} \times 0.5 + \text{技術評価点 (100点)} \times 0.5$$

※ 総合評価点は「**加算方式**」で算出

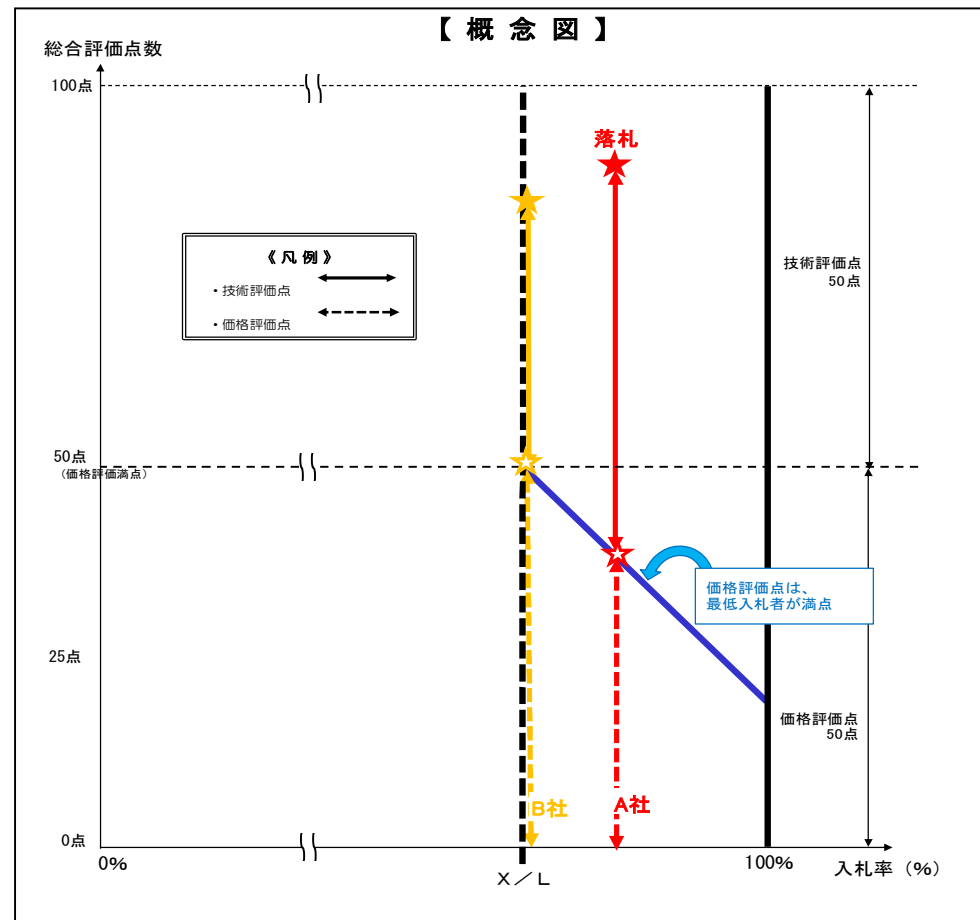
【価格評価点の算出方法】

$$100 - 200 \times (P/L - X/L)$$

ここに、P: 入札書に記載の価格(入札価格)

L: 契約制限価格

X: 最低入札価格



価格評価点に技術評価点を加えた総合評価点の最も高いA社が落札者となる。

②ー4 総合評価方式の技術提案に係る負担軽減

- ◆ 過度なコスト負担を要する技術提案と判断したものについては、「不採用」とし、入札前に事前通知を行います。
- ◆ 「不採用」を通知した技術提案は、受注者には当該提案についての履行義務はありません。
- ◆ 入札方式によって「不採用」ではなく「不適格」となり当該工事における入札参加できない場合があります。
各工事の入札公告等に「技術提案を求める際の留意点」を明記しておりますのでご確認ください。

③ 新たな入札方式(その1)

■ 見積協議方式

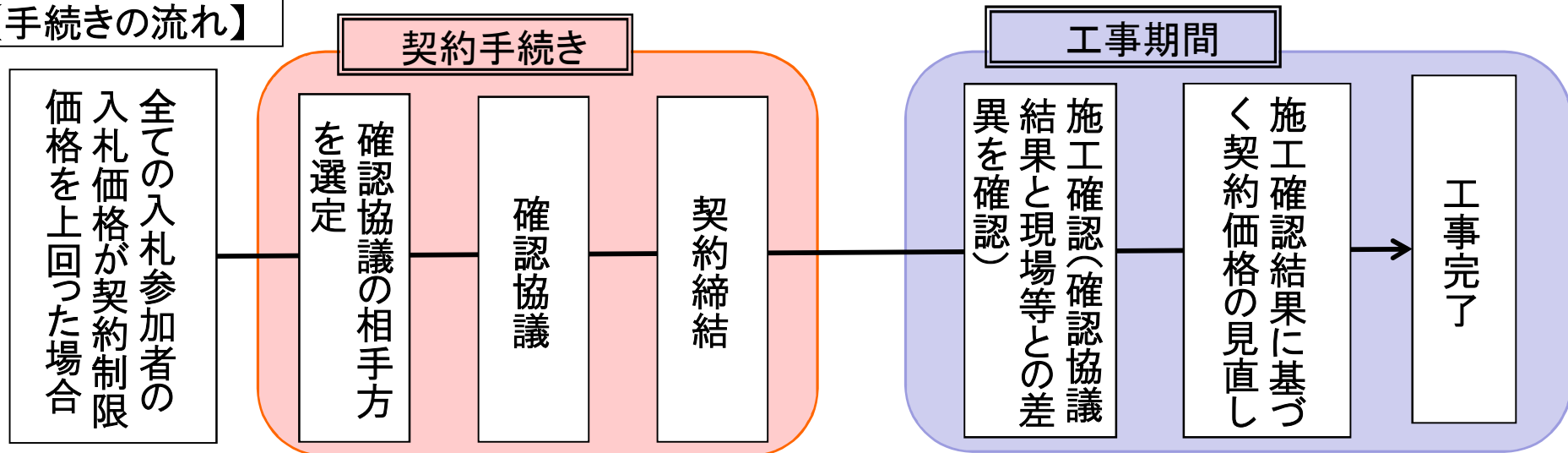
＜2019.7以降に手続を開始する工事から適用＞

全ての入札参加者の入札価格が契約制限価格を上回った場合には見積協議方式に移行する方式です。

総合評価点の最も高い者又は最低入札価格提示者などの特定の1者を協議相手として選定し、協議を行った上で相手の入札価格で契約を締結した後、施工確認を行い。差異のあった項目について契約変更を実施します。

対象工事: 全ての工事

【手続きの流れ】



※ 旧不調特命見積協議方式からの改善点は、【魅力ある工事発注及び適正な工事管理に向けた取組み】をご確認下さい。

③ 新たな入札方式(その2)

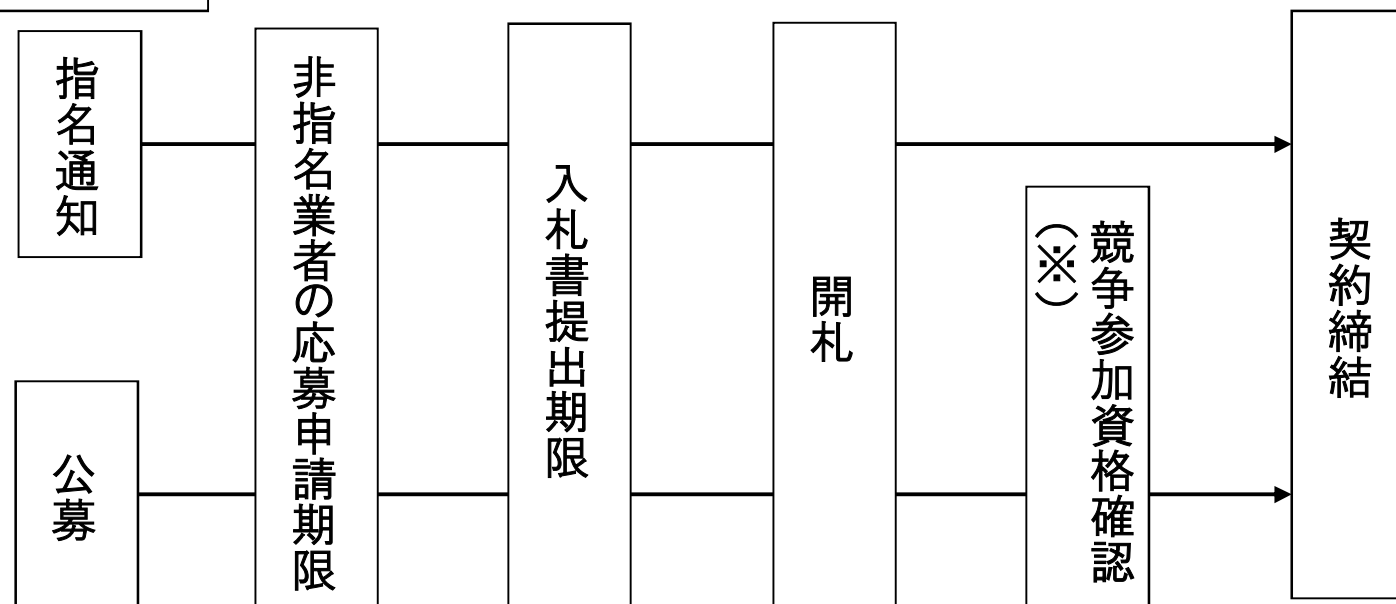
■ 公募併用型指名競争入札

<2019.7以降に指名(公募)する工事から適用>

指名通知とあわせ、公募による競争参加者の募集を行います。

対象工事: 技術的難易度が低く、技術提案の余地が小さい工事

【手続きの流れ】



※ 落札予定者となった企業のみ、競争参加資格を確認します。

③ 新たな入札方式(その3)

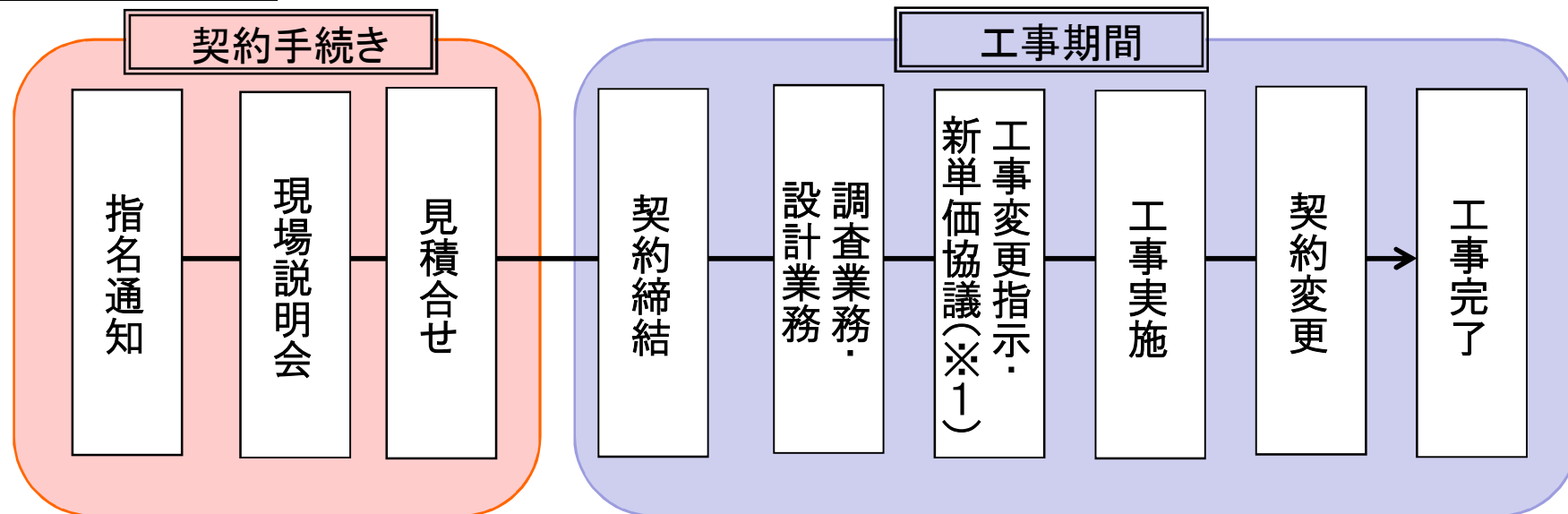
■ 防災型発注方式

<2019.7以降に入札公告する工事から適用>

災害応援協定を締結した企業を優先的に指名し、見積協議を実施する方式です。

対象工事: 道路管理者として臨機の対応を迫られる工事

【手続きの流れ】



※1 調査業務・設計業務が完了後、速やかに工事目的別に対応した契約単価項目を設定します。

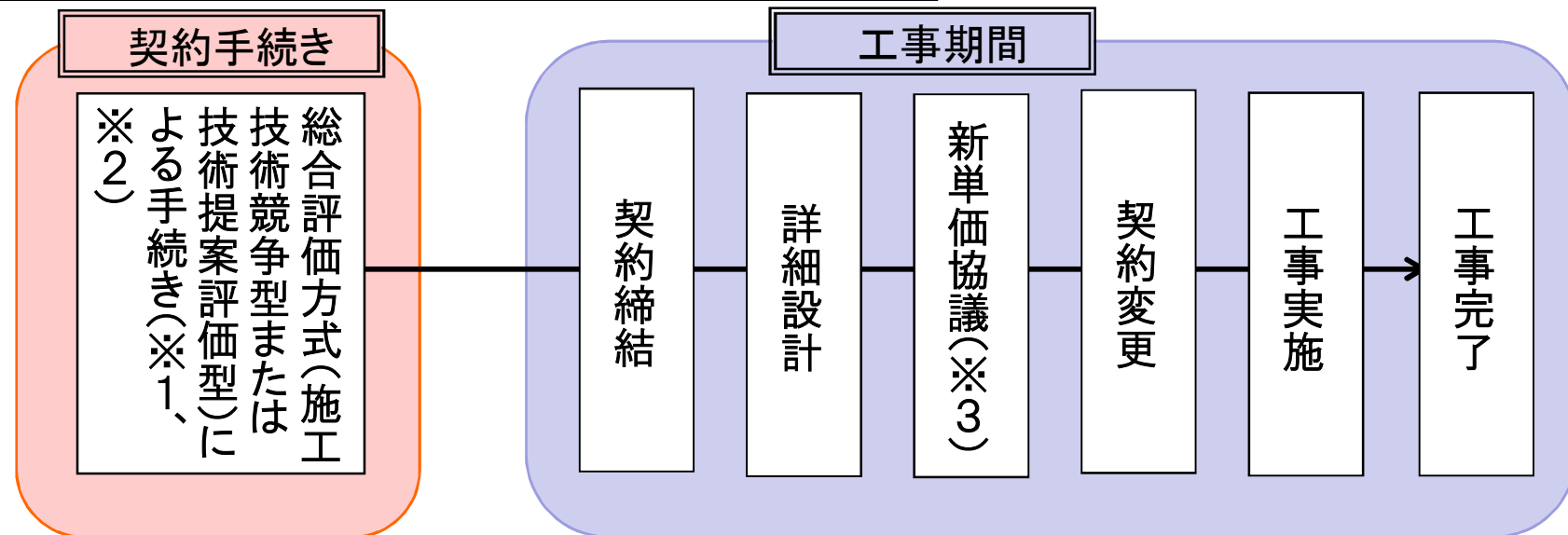
③ 新たな入札方式(その4)

■ 施工省力化技術導入総合評価方式 ＜2020.4以降に入札公告する工事から適用＞

競争入札参加者から自社が保有する施工省力化に資する技術提案を積極的に求め、入札価格と技術提案の総合評価により契約の相手方を決定する方式です

対象工事：高速道路リニューアルプロジェクトの「詳細設計を含む床版取替工事」

【手続きの流れ】※初回個別契約・基本契約締結時



- ※1 建設コンサルタント会社と工事会社とで構成する「設計工事共同企業体」での競争入札参可能
- ※2 契約制限価格は省略（参考工事規模を競争参加者に提示）
- ※3 当初契約金額を上限とする

③ 新たな入札方式(その5)

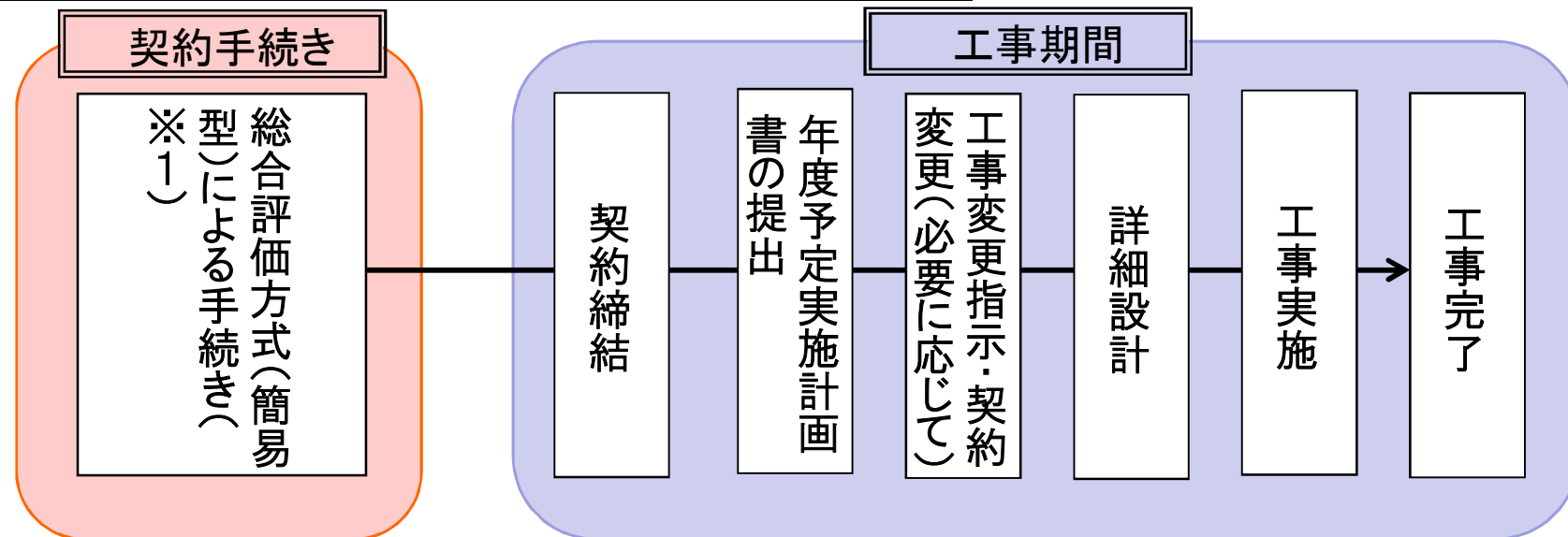
■ 鋼橋小補修工事における基本契約方式「Me^{みまも}守り契約方式」

<2021.4以降に入札公告する工事から適用>

鋼橋の小補修工事に、最大5年間の複数年契約により補修を行う基本契約方式を試行導入する方式です。2回目以降の個別契約は、受注者の実施予定計画に基づき実施します。

対象工事: 鋼橋における難易度の低い小規模な補修・補強を繰り返し行う工事

【手続きの流れ】※初回個別契約・基本契約締結時



※1 初回個別契約は、詳細設計付き、標準補修概略図による発注(参考図として、補修方法や補修期限等を記載した橋梁一覧表、損傷状況のわかる写真・展開図等を添付)

④ 低入札価格調査制度の概要

当社は「低入札の調査基準価格」を設定し、入札価格によって失格又は低入札価格調査等を行います。

■ 低入札に係る調査基準価格

◆ 調査基準価格とは、工事価格対象額算出の基礎となった下記①～④の合計額

- ① 直接工事費の額に「10分の9.7」を乗じて得た額
- ② 共通仮設費の額に「10分の9.0」を乗じて得た額
- ③ 現場管理費の額に「10分の9.0」を乗じて得た額
- ④ 一般管理費等の額に「10分の5.5」を乗じて得た額

ただし、その額が、工事価格対象額に10分の9.2を乗じて得た額を超える場合にあつては10分の9.2を乗じて得た額とし、工事価格対象額に10分の7.5を乗じて得た額に満たない場合にあつては10分の7.5を乗じて得た額

④ 低入札価格調査制度の概要

■重点調査価格を下回る場合の失格基準

- ◆ 重点調査価格とは、工事価格対象額に「10分の7.5」を乗じて得た額
- ◆ 入札額が重点調査価格を下回った場合の低入札価格調査において、下記のいずれかに該当する場合は落札者とししない
 - ① 期限までに誓約書及び一般管理費等設定理由書並びに調査に係る資料又は同資料の一部が提出されない場合
 - ② 入札金額に計上する直接工事費の額が、当社設計額の直接工事費の50%未満
 - ③ 入札金額に計上する共通仮設費の額が、当社設計額の共通仮設費の45%未満
 - ④ 入札金額に計上する現場管理費の額が、当社設計額の現場管理費の45%未満
 - ⑤ 入札金額に計上する一般管理費等の額が当社設計額の一般管理費等と比較して低い場合は、その設定理由が妥当と認められない場合。

⑤ 主な入札不調対策(その1)

■ 入札公告開始の通知

競争参加資格登録者に対して、入札公告がウェブサイトに掲載されたことを個別に通知することを一部の工事で試行しております。

対象工事

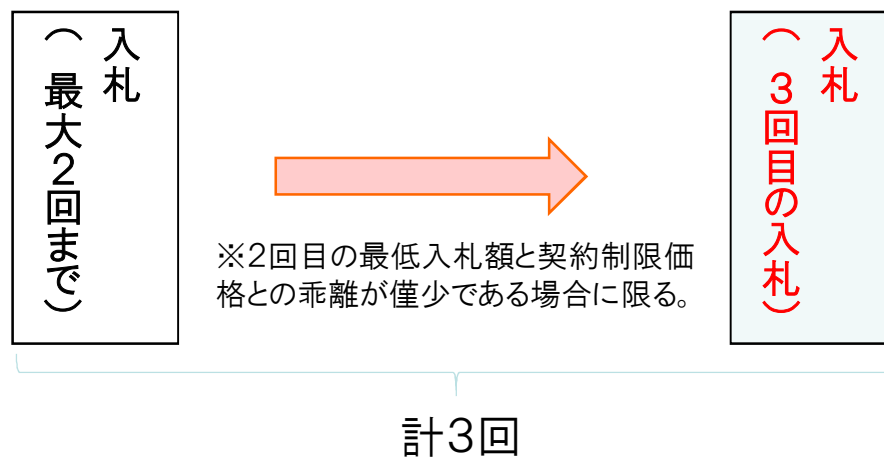
- (1) 当社が発注する工事の中で工種的又は規模的に特異で絶対数が少ない工事で当該工事に対応する会社への周知に限界がある場合。
- (2) 工種的又は規模的に地理的条件を付すべき地域密着型の工事。
- (3) 実際に入札不調が頻発している工事。

⑤ 主な入札不調対策(その2)

■再度入札の拡大

工事の入札においては、入札回数を最大2回と限定しています。
 ただし、2回目の入札を行っても契約制限価格の範囲内の入札が得られないときで、
 2回目の最低入札価格と契約制限価格との乖離が僅少である場合に限り、3回目の入
 札を試行的に実施しております。

◆再度入札の流れ

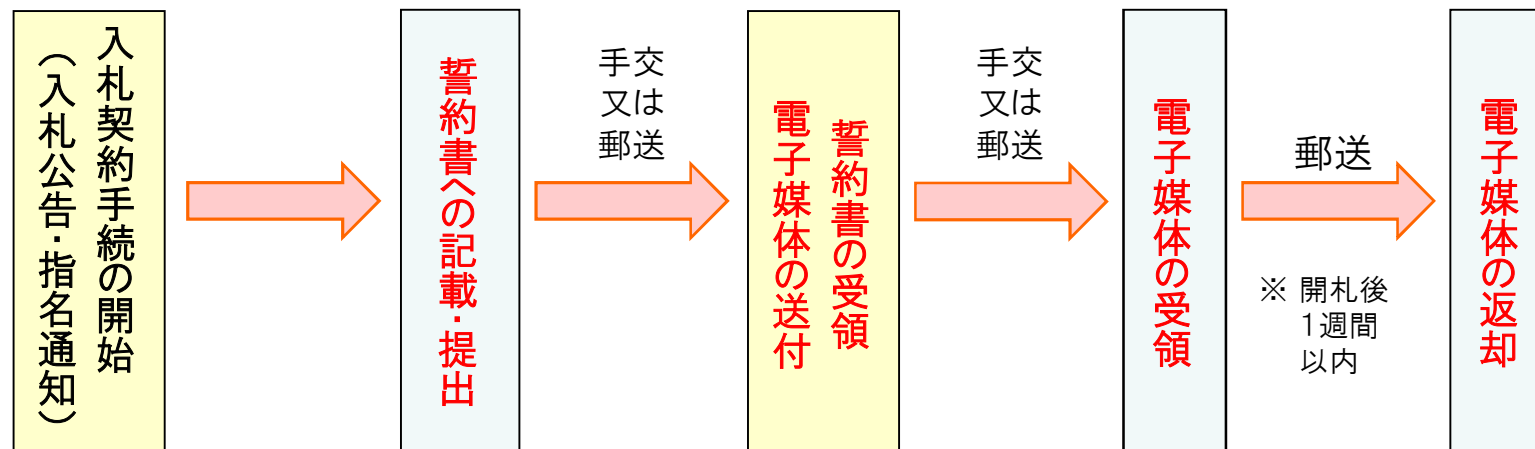


⑤ 主な入札不調対策(その3)

■ 設計成果品の電子媒体による貸与

従前、入札契約手続きを実施する工事の発注案件の設計成果品については、当該工事を所掌する工事事務所又は保全・サービスセンターに出向き閲覧することとしておりましたが、当該工事の図書交付資料に同封しております「設計成果品借用申込書兼誓約書」を提出していただくことにより、電子媒体(CD-R又はDVD-R)で無償貸与を受けることができるようになりました。

◆ 電子媒体の貸与から返却までの流れ



3. 調査等の入札契約制度

① 調査等の契約手続き方法の概要

■ 手続き方法の種類

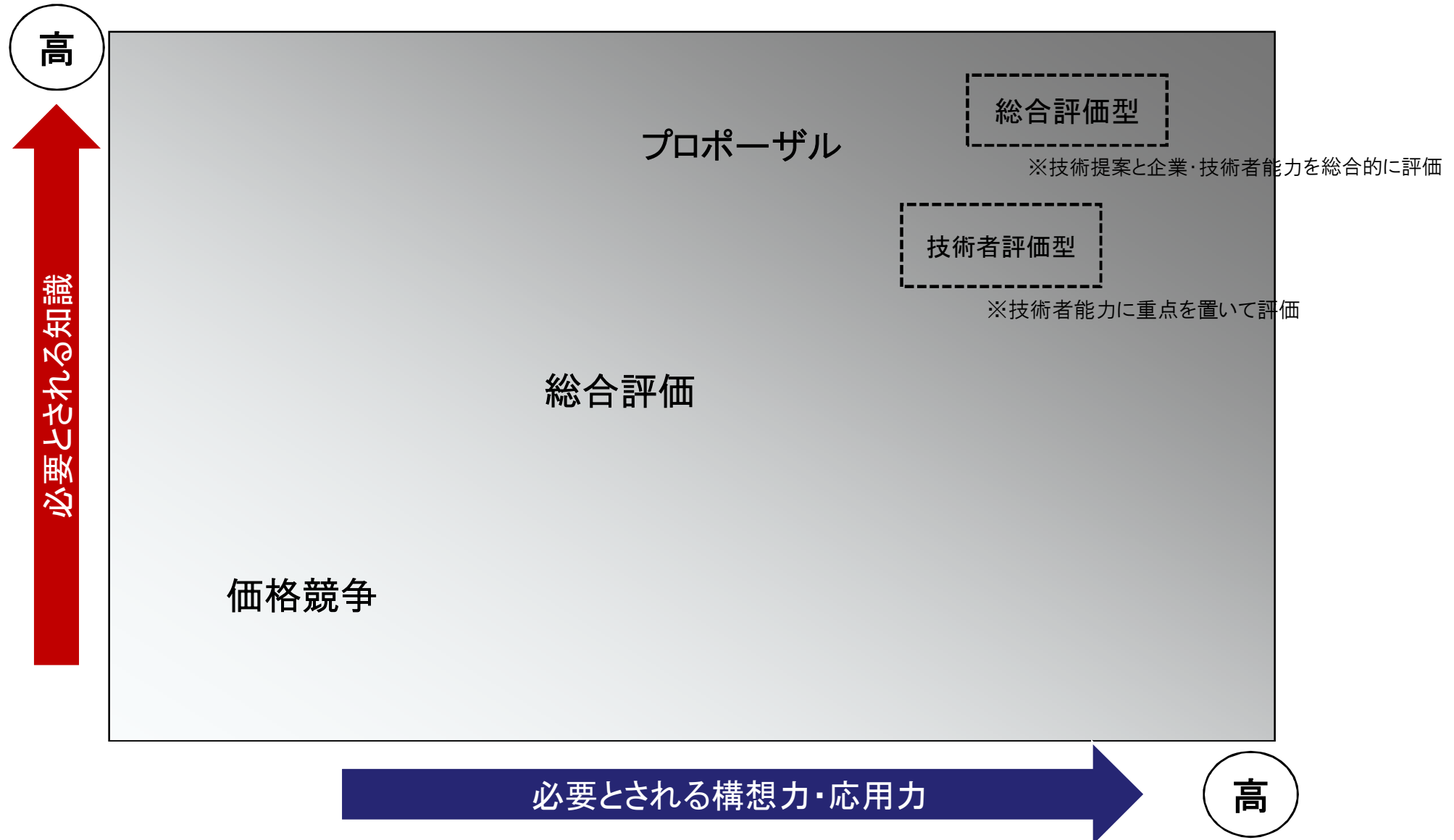
	価格競争	価格＋技術力競争	技術力競争
	価格競争	総合評価方式	プロポーザル
WTO基準額 (45万SDR※)	公募型競争入札	公募型競争入札	公募型プロポーザル
5,000万円	簡易公募型競争入札	簡易公募型競争入札	簡易公募型プロポーザル
250万円	指名競争入札		標準プロポーザル

※250万円以上で競争に付す業務は、年度発注見通しの公表対象です。

(参考)令和2年度・令和3年度の45万SDR邦貨換算額では6,900万円です。

① 調査等の契約手続き方法の概要

■ 手続き方法の種類



① 調査等の契約手続き方法の概要

■ 手続き方法の概要

※公募は当社ウェブサイトで行います。P10をご参照下さい。

契約方式	区分	対象金額	方式の概要
価格競争	公募型競争	45万SDR以上	競争参加者を公募(官報)した後、公募した者の中から10者程度を指名し、価格競争により落札者を決定する方式 ※WTO政府調達協定に基づく
	簡易公募型競争	45万SDR未満 5,000万円以上	競争参加者を公募した後、公募した者の中から10者程度を指名し、価格競争により落札者を決定する方式
	指名競争	5,000万円未満	有資格者の中から10者を指名し、価格競争により落札者を決定する方式
総合評価	公募型競争	45万SDR以上	競争参加者を公募(官報)した後、公募者の中から不適格者を除く全社を指名し、価格と技術力とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者として決定する方式 ※WTO政府調達協定に基づく
	簡易公募型競争	45万SDR未満 250万円以上	競争参加者を公募した後、公募者の中から不適格者を除く全社を指名し、価格と技術力とを総合的に評価し、評価の最も高い者を落札者として決定する方式
プロポーザル	公募型	45万SDR以上	技術提案書の提出者を公募(官報)した後、3～5者程度選定し、その後さらに見積り者を1者に特定して契約を締結する方式 ※WTO政府調達協定に基づく
	簡易公募型	45万SDR未満 5,000万円以上	技術提案書の提出者を公募した後、3～5者程度選定し、その後さらに見積り者を1者に特定して契約を締結する方式
	標準	5,000万円未満	有資格者の中から指名基準により3～5者程度を選定し、その後さらに見積り者を1者に特定して契約を締結する方式

(参考) 令和2年度・令和3年度の45万SDR邦貨換算額では6,900万円です。

① 調査等の契約手続き方法の概要

■ 対象業務の標準例

業 務	プロポーザル（総合評価型）	プロポーザル（技術者評価型）	総合評価方式	価格競争
測 量	—	・デジタルマッピング	プロポーザル又は価格競争に属さないもの（河川測量等）	・基準点測量・空中写真測量 ・路線測量・用地幅杭設置測量 ・地形測量
地質・土質調査	下記に示す業務で高度な解析又は先端的な計測・試験を含む若しくは豊かな経験を必要とする場合		下記に示す業務で一般的な解析又は計測・試験を含む若しくは一般的な経験を必要とする場合	比較的な単純・簡易な業務
	・地形地質概略調査、 ・地滑り（大規模、特殊）対策検討 ・軟弱地盤（大規模、特殊）対策検討業務	・土質地質詳細調査（後続調査計画案、水文調査計画案、地形地質総合解析、調査総合解析、地形判読、地形地質踏査、沈下安定解析、地滑り対策検討、又は軟弱地盤対策検討を含む業務） ・土質地質解析業務	・土質地質詳細調査（後続調査計画案、水文調査計画案、地形地質総合解析、調査総合解析、地形判読、地形地質踏査、沈下安定解析、地滑り対策検討、又は軟弱地盤対策検討を含まない一般的な業務） ・水文調査（事例収集、水文環境の調査又は湧水予測のための解析を含む業務）	・比較的単純・簡易な業務（ボーリング調査、水文調査、室内試験等で追加調査等の業務）
環境調査	下記に示す業務で高度な知識と豊かな経験を必要とする場合		下記に示す業務で一般的な知識と経験を必要とする場合	・比較的単純・簡易な業務
	・環境影響評価 ・環境（大規模、特殊）対策検討	・環境影響調査（大気汚染、水質汚濁、騒音、振動調査・分析方法がJIS等で規定されている測定業務を除く）	・環境調査（大気汚染、水質汚濁、騒音、振動調査等で一般的な解析を行う業務）	・騒音測定、振動測定等
交通量解析	—	・交通量推計・解析 ・渋滞対策検討	プロポーザルに類する業務の修正等に係る業務	・交通量調査
道路設計	下記に示す業務で高度な技術的判断又は豊かな経験を必要とする若しくは独創性、創造性等を求められる場合		下記に示す業務で一般的な技術的判断又は経験を必要とする場合	比較的単純・簡易な業務
	—	・概略設計 ・協議用図面作成 ・幅杭設計 ・施工計画（大規模、特殊）検討 ・景観設計 ・軟弱地盤対策検討 ・道路詳細景観検討業務 ・道路詳細設計（施工計画検討を含む業務） ・拡幅設計検討業務	・施工計画（一般的）検討 ・道路詳細設計（施工計画検討を含まない業務） ・協議用図面作成後の詳細設計 ・幅杭設計後の詳細設計 ・舗装詳細設計 ・附帯工設計	・修正設計 ・工事発注用図面作成

① 調査等の契約手続き方法の概要

■ 対象業務の標準例

業 務	プロポーザル（総合評価型）	プロポーザル（技術者評価型）	総合評価方式	価格競争入札
橋梁設計	下記に示す業務で高度な構造計算又は高度な知識と豊かな経験を必要とする若しくは独創性、創造性等を求められる場合		下記に示す業務で一般的な技術的判断又は経験を必要とする場合	比較的単純・簡易な業務
	・橋梁（大型、特殊型式）一般図作成 ・橋梁計画設計 ・橋梁概略型式検討	・橋梁一般図作成 ・橋梁設計検討業務 ・架設計画検討 ・景観設計 ・耐震補強（特殊）設計 ・橋梁（補強・拡幅）設計 ・基本詳細設計（大型、特殊型式）	・耐震補強（一般的）設計 ・橋梁（一般的な補強）設計 ・基本詳細設計（一般的な型式）	・修正設計 ・発注用図面作成
トンネル設計	下記に示す業務で高度な構造計算又は高度な知識と豊かな経験を必要とする若しくは独創性、創造性等を求められる場合		下記に示す業務で一般的な技術的判断又は経験を必要とする場合	比較的単純・簡易な業務
	・トンネル計画設計 ・トンネル詳細設計（高度な施工計画を含む業務）	・トンネル一般図作成 ・トンネル基本設計	・トンネル詳細設計	・修正設計 ・発注用図面作成
建築設計	—	・意匠を重視する基本設計、概略設計	プロポーザルには属さないが一般的な技術的判断又は経験を必要とする業務	・実施設計
電気設備設計	—	・新技術を採用する設備の概略設計		・詳細設計
通信設備設計	—	・新技術を採用する設備の概略設計		・詳細設計
機械設備設計	—	・新技術を採用する設備の概略設計		・詳細設計
造園設計	—	・特に景観を重視する基本設計		・基本設計 ・詳細設計
図面・調書作成	—	—	—	・完成図作成 ・管理用平面図作成
その他	下記に示す業務で広範囲かつ高度な知識と豊かな経験が必要となる場合		下記に示す業務で一般的な技術的判断又は経験を必要とする場合	比較的単純・簡易な業務
	広報計画、意向調査、社会経済調査、気象関係調査、動植物調査、映画作製等、交通運用等検討、景観検討、事業パンフ作成、構造物健全度調査、維持修繕（大型、特殊形式）設計、舗装修繕計画検討、維持修繕計画検討業務 等		プロポーザルに類する業務で広範囲かつ高度な知識と豊かな経験が必要でない一般的な業務（簡易な業務、既存資料の一部修正等）	・事業損失関係調査 ・権利調査 ・物件等調査 ・補償関連業務

② 総合評価方式の概要

本方式は、競争参加希望者から企業の業務実績及び配置予定技術者の資格・経験等を記載した書類の提出を求め、価格及び技術的な要素を総合的に評価して、評価の最も高い者を落札者として決定する方式です。

■ 総合評価点の算出方法

- (1) 総合評価点: 技術評価点(500 点) + 価格評価点(100 点)
- (2) 技術評価点: $500 \times (\text{技術評価項目の得点の合計点} / \text{技術評価項目の配点の合計点})$
【90 点～130 点】
- (3) 価格評価点: $100 - 100 \times (P/L - X/L)$
ここに、P: 入札書に記載の価格(入札価格)
L: 契約制限価格
X: 最低入札価格

③ 新たな入札方式(その1)

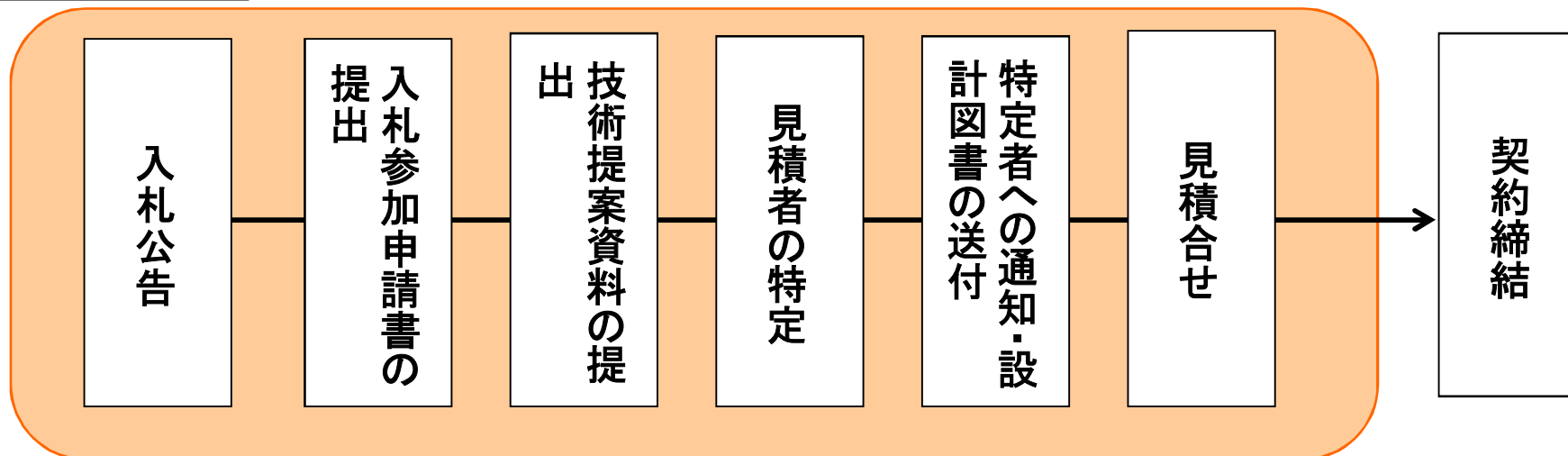
■若手育成型プロポーザル方式

＜2019.10以降に入札公告する業務から適用＞

本方式は、設計業務の担い手の中長期的な育成・確保のため、橋梁の耐震補強に係る設計業務において、手続開始の公示の年において満40歳未満の技術者(若手技術者)の配置を促す契約手続です。

技術審査の評価項目として、若手技術者の配置と企業の支援体制を設定します。

【手続きの流れ】



③ 新たな入札方式(その2)

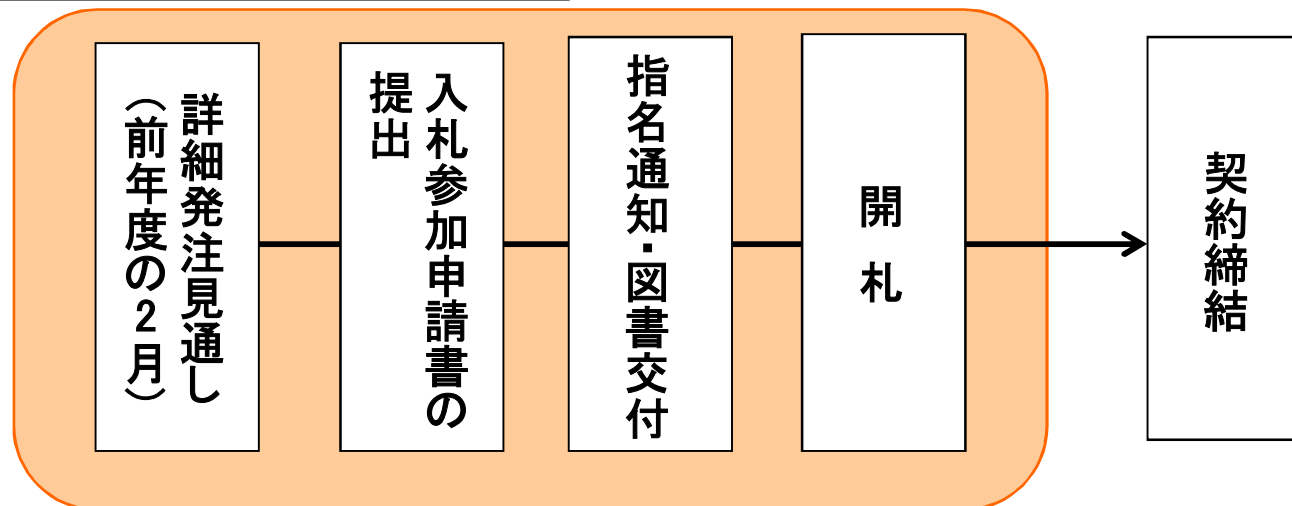
■ 入札参加意思確認型競争入札

＜2019.2以降に入札公告する業務から適用＞

本方式は、橋梁の耐震補強に係る設計業務において、当社の発注予定を事前に公表し、参加表明を行った企業を指名することで、競争入札成立の確実性と公平性を同時に確保した方式です。

落札者の決定方法は価格競争又は若手育成型プロポーザル方式によります。

【手続きの流れ(価格競争の場合)】



④ 調査等業務における品質確保

当社は、調査等業務の品質確保の観点から入札価格が低い業務は契約締結前に入札価格の内容について確認します。

■ 調査の実施基準

調査基準価格は、次の表に掲げる業種区分ごとに、同表①から④までに示す額の合計額とする。なお、複数業種を混合する調査等にあつては、各々に示す額の合計金額とします。

業務区分	①	②	③	④
(1) 測量業務	直接費	諸経費の額に10分の4.8を乗じて得た額		
(2) 建築設計	直接人件費の額	特別経費の額	技術料等経費の額に10分の6を乗じて得た額	諸経費の額に10分の6を乗じて得た額
(3) 設計業務	技術業務直接人件費の額	技術業務直接経費の額	その他原価の額に10の9を乗じて得た額	一般管理費等の額に10分の4.8を乗じて得た額
(4) 土質地質調査等	直接調査費の額	間接調査費の額に10分の9を乗じて得た額	技術料等経費の額に10分の8を乗じて得た額	諸経費の額に10分の4.8を乗じて得た額
(5) 補償関係 コンサルタント業務	直接人件費の額	直接経費の額	その他原価の額に10の9を乗じて得た額	一般管理費等の額に10分の4.5を乗じて得た額

④ 調査等業務における品質確保

■調査の内容

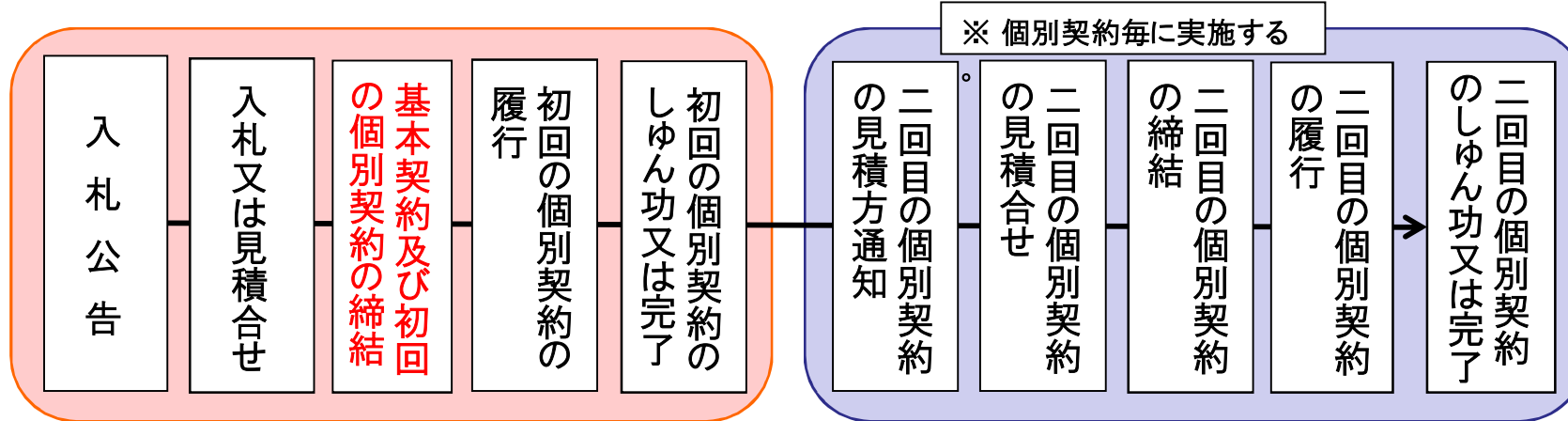
- (1) 当該価格で適切な業務を実施可能な理由
- (2) 業務実施体制 など

4. 基本契約方式

① 基本契約方式の概要

基本契約方式には、工事又は業務の特性に応じて①当初契約時に基本契約を締結する方式と、②工事のしゅん功後に基本契約を締結する方式の2種類あります。

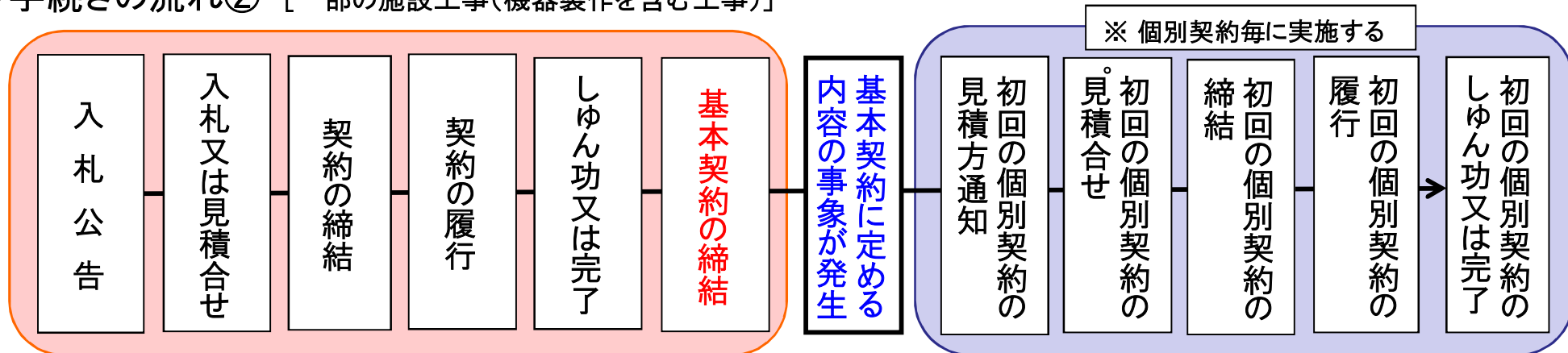
◆手続きの流れ① [高速道路リニューアルプロジェクト(※1), 耐震補強設計業務(※2)、施工(調査等)管理業務など]



※1 高速道路リニューアルプロジェクトにおける基本契約方式の導入については、当社ウェブサイト(https://www.c-nexco.co.jp/corporate/pressroom/news_release/3951.html)にもご案内しております。

※2 耐震補強設計業務における基本契約方式の導入については、当社ウェブサイト「調査等業務の業務改善に向けた取組み」P5(耐震補強設計における基本契約方式の導入)(<https://contract.c-nexco.co.jp/point/pdf/improveoperations.pdf>)で詳しく案内しております。

◆手続きの流れ② [一部の施設工事(機器製作を含む工事)]



① 基本契約方式の概要

★当初契約時に基本契約を締結する方式

当初契約時に、あらかじめ設計図書に明示した工事又は業務全体について当社と継続的に契約することを前提として、①工事又は業務の基本的な事項に関する契約(基本契約)を締結し、②基本契約に基づいて個々の工事又は業務の契約(個別契約)を締結する方式です。

⇒ 床版取替工事、耐震補強設計、施工管理業務などに適用中

基本契約方式のイメージ

①受発注者で**基本契約**を締結する

《基本契約書》

業務に関する基本的な事項を規定
 ◇信義誠実の原則 ◇継続的に契約を締結
 ◇支払条件 ◇秘密保持
 ◇契約解除条項 など

②基本契約に基づいて、**個別契約**を締結する

〇〇発注書・請書

✓基本契約に基づき締結
 ✓契約金額
 ✓履行期間
 ✓業務内容
 ✓特記仕様書
 ✓特約条項 等々

△△発注書・請書

✓基本契約に基づき締結
 ✓契約金額
 ✓履行期間
 ✓業務内容
 ✓特記仕様書
 ✓特約条項 等々

□□発注書・請書

✓基本契約に基づき締結
 ✓契約金額
 ✓履行期間
 ✓業務内容
 ✓特記仕様書
 ✓特約条項 等々

① 基本契約方式の概要

★工事のしゅん功後に基本契約を締結する方式

工事のしゅん功後に受注者と機器の改造に関して当社と継続的に契約することを前提として、①工事の基本的な事項に関する契約(基本契約)を締結し、②基本契約に基づいて個々の改造工事の契約(個別契約)を締結する方式です。

⇒ 機器製作を含む施設工事などに適用中

⇒ 当方式の適用の有無は、入札公告または指名通知等に記載しています。

基本契約方式のイメージ

①受発注者で基本契約
を締結する

《基本契約書》

業務に関する基本的な事項を規定

- ◇信義誠実の原則
- ◇継続的に契約を締結
- ◇支払条件
- ◇秘密保持
- ◇契約解除条項 など



②基本契約に基づいて、個別契約を締結する

〇〇発注書・請書

- ✓基本契約に基づき締結
- ✓契約金額
- ✓履行期間
- ✓業務内容
- ✓特記仕様書
- ✓特約条項 等々

△△発注書・請書

- ✓基本契約に基づき締結
- ✓契約金額
- ✓履行期間
- ✓業務内容
- ✓特記仕様書
- ✓特約条項 等々

□□発注書・請書

- ✓基本契約に基づき締結
- ✓契約金額
- ✓履行期間
- ✓業務内容
- ✓特記仕様書
- ✓特約条項 等々

5. その他

① 談合情報等の通報窓口

当社の入札契約が、法令・社会規範の遵守など公正・透明な手続きにより実施されるため、入札談合等不正行為の事実があったときに通報・相談をする連絡先(窓口)を開設しております。

通報・相談に係る情報は厳重に管理するとともに、通報したことを理由として通報した方に不利益な取扱いを行う事はありません。

■ 公益通報窓口

社内秩序や規律の維持及び不祥事の未然防止を図る観点から、関係する通報・相談の受付を行うための連絡先。

1) 名 称: 中日本高速道路(株) 公益通報窓口(コンプラホットライン)

2) 連絡先

(郵送の場合) 〒460-0003 名古屋市中区錦2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル
『中日本高速道路株式会社 コンプラホットライン』宛

(電子メールの場合) アドレス: compliance@c-nexco.co.jp

① 談合情報等の通報窓口

■ 契約審査部

契約手続の透明性の確保及び監視機能の強化を図るため、会社が行う入札手続の事前審査及び入札結果等の事後審査を担当する部署。

1) 名 称: 中日本高速道路(株) 契約審査部

2) 連絡先

(郵送の場合) 〒460-0003 名古屋市中区錦2-18-19 三井住友銀行名古屋ビル
『中日本高速道路株式会社 契約審査部内』宛

(電子メールの場合) アドレス: nyusatsukanshi@c-nexco.co.jp